



No.80 現代の預言者



預言者エレミヤ

コロナがまた爆発的に感染拡大しています。

ワイドショーでは「この勢いで増え続けると1週間後には感染者は何万人になる」などと言って視聴者の関心を引いています。

「このままいけば」というフレーズは誰をも納得させる響きがあります。そう単純ではないとわかっていても、過去のトレンドで2倍になると言われれば、確かにそうかもしれないと思ってしまいます。

結局過去の延長線上にしか未来をイメージできない人間の想像力の貧困さを表しているのかもしれません、想定外の事態をイメージできないのは当然と言えば当然です。一方AI予測というのも今大はやりです。株式市場や為替レートなどの将来予測は専門家の腕の見せ所ですが、専門知識もAIに学習させて情報量を格段に増やせば、予測はもっと当たるかもしれませんと思わせるところがあります。

AI研究に熱心なFacebook(メタ)のオープンソースFbprophetは、3つの周期を元にした時系列分析で、過去のデータをしっかりとトレースするので、その将来予測もなんなく当たりそうな気がします。

ただAIの教師は結局ビッグデータです。大量の過去のデータを機械学習することによってデータのない将来の数値をプロットするのであれば、これもやはり「このままいけば」の延長線上にあることに違いありません。



谷口博文の政策イノベーション

Date :2022年2月2日

感染者数も永久に増え続けるわけではないですが、増える予測はあっても減る予測はなかなか目にしませんね。何度か波は経験しているはずですが、ピークのメカニズムは実際に減り始めたあとになって解明されるので、今回の波はまだ未経験ということでしょうか。データもなくその要因分析や因果関係がわからないままでは、ピークの時期やレベルを予測するのは難しいでしょう。

先日トンガで起きた海底火山の噴火による津波予測はそうでした。過去に経験のない事態に対しては科学者も無力です。

人間の歴史でまだ体験したことのない大事件、気候変動などもきっとそうでしょうが、そこで何が起こるか……それは神のみぞ知ります。

聖書には真の預言者と偽預言者が登場しますが、大多数の人々は真の預言者の言うことを聞かずに滅びます。過去の平穏な日々の延長線上に大患難があることが信じられないのです。

人間は神に代わることはできません。人間にできることは日々生起する新しい事象に目を凝らし、そこからの学びをリセットしながら自らの行動に反映させることではないかと思っています。